

# シルバーあみ

第163号 令和2年3月26日発行

公益社団法人阿見町シルバー人材センター

## 広報委員会

住所 〒300-0331

稲敷郡阿見町阿見4671-1

TEL 029(888)2036

FAX 029(840)2486

URL (ホ-ムペ-ジ) <https://webc.sjc.ne.jp/ami/>

会員数 354名 (2月29日現在)

男 259名 女 95名

## 安全就業スローガン（最優秀作品）

- ・チョットまで 作業の手順 手を抜くな！ (1250 落合 進)
- ・無災害 個々の意識が 実を結ぶ (事務局 笹沼 充)

## 理事会

○令和2年2月3日（月）令和元年度第10回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について
2. 賛助会員入会の承認について
3. 令和2年度センター主要会議等開催計画の承認について



## 安全委員会

### ～安全就業スローガン推薦作品決まる～

2月20日（木）に審査会が行われました。21名の方から39作品の応募があり、厳正なる審査のもと次の作品が選ばれました。最優秀作品（2点）は推薦作品として県へ送られます。

優秀作品 (3点)	・潜む事故 なれと油断が落とし穴 ・なれたって 油断するなよ その一瞬 ・慣れたはず いつもの作業 再点検	(1332 鷹野 忠雄) (432 根木 清) (事務局 山崎美代子)
優良作品 (5点)	・急がない あせらない 気持ちのゆとりが事故防ぐ ・ヒヤリ ハットの共有が やがて大きな安全に ・シルバーの基本は 何が何でも安全第一 ・ゼロ災は 初心に帰る 積み重ね ・目配り 気配り 事故知らず	(1248 赤木 正幸) (1400 吉澤 昭雄) (1108 松本 幸雄) (事務局 笹沼 充) (1242 坂場 信時)

### ～認知症サポーター研修会が開催されました～

2月13日（木）地域包括支援センターの海老原様を講師として、23名の参加者のもと認知症サポーター研修会が開かれ、「認知症予防について、認知症の方への対応」等について学びました。



## ボランティア委員会

### ～中央地区緑地、阿見小学校のボランティア活動～

2月18日(火)植木班による植木剪定のボランティア活動が行われました。千葉町長から感謝のあいさつをいただき、強風の中でしたが無事終了しました。参加者は24名でした。



## 事業委員会

- 1月23日(木) 第2回目の事業所訪問活動を行いました。訪問した先は①丸藤シートパイル株 ②テクノワックス株 ③株吉田製作所 ④株エム・ディ・インスツルメンツ ⑤(一財)大日本蚕糸会蚕業技術研究所 ⑥あゆみ保育園 ⑦株ヰセキ関東甲信越 ⑧株カスミ阿見店



⑨東京医科大学茨城医療センター の9事業所です。前回と合わせて19カ所になりました。今回もアポイントなしの訪問でしたが快く受け入れていただき、会員の皆さんには大変よく就業してもらっていますという言葉をいただきました。2月27日(木)は3回目の訪問予定日でしたが新型コロナウイルスの関係で中止となりました。

## 事務局

- 会員の皆様のお知合いの方に入会を迷っている方、シルバー人材センターへの入会を勧めたい方はいらっしゃいませんか。いらっしゃいましたら「入会説明会に参加して話を聞いたうえで判断したら」とお話ください。入会するしないは別として、気軽に参加してもらえるように勧めて頂けたらと思います。よろしくお願ひします。
- 4月分の就業報告書の提出は就業終了後、速やかに提出してください。**5月7日(木)**までに必着でお願いします。

### 「松の剪定講習会開催」

2月6日(木)井関農機(株)の構内をお借りして、松の剪定講習会を開催しました。植木班会員22名が参加しました。



### 「果樹剪定講習会開催」

2月8日(土)武田農園にて、茨城県立園芸研究所の武田光男様を講師に果樹剪定講習会を

開催しました。植木班会員 23名が参加しました。



## 会員の広場 《雑感と就業場所の紹介》

令和2年の新年を迎え、あっという間に1月、2月も過ぎ去り「女の子を祝うひな祭り」3月になりましたが会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

残念ながら現在、新型コロナウイルスが発生し感染が全世界に拡大しています。身の安全は自ら守る「手洗い・マスク着用・うがい等」を行いましょう。

特に我々の年代は『このくらいなら大丈夫、問題ない！！』との思いで、どうしても無理をしてしまっていますよね。何事においても『このくらいなら大丈夫、問題ない！！』との思いを捨てて初期処置等での予防が元気健康と長生きの秘訣です。

さて私、水と緑の町・阿見町に居住して20年目の年になりました。また、阿見町シルバーハンモックセンター会員となったのは60歳と数か月、今年で11年目になりました。

そして数箇所の仕事を依頼者様の立場になり、確実・迅速等をモットーに行い、健康に留意しながら現在も諸先輩方に少しでも近づくべく奮闘しています。

現在、主に行っていることは阿見町飯倉に所在する一般財団法人 大日本蚕糸会 蚕業技術研究所 様の桑畠での仕事です。その仕事内容の一端を紹介します。

- ① 年間、10日前後の就業を約7回。
- ② 9:00から15:00が就業時間（昼休みは1時間、就業時50分程度で20分程度の休憩）。ありがたいことに昼食時間を除き、他の休憩は就業時間となっています。
- ③ 大まかな就業内容ですが、長ばさみによる桑の木の手切り（桑の葉がない場合とある場合があります）、職員が実施する桑の木の機械切りを一束ごとに荒縄で縛り運搬車両への積み込み、桑の葉を手による摘み取り、細かくて邪魔になる桑の木を剪定ばさみで切り取る、剪定ばさみ等での桑の木の中間切りと側面切り、たち鎌等での雑草除去、そして年末近くの蚕業技術研究所内の構内清掃です。



【ほとんどの会員さんは自前で長ばさみ・剪定ばさみ・のこぎりをお持ちです。桑畠管理班にも準備はされて一時的な借用は可能です】

### 『その他』

- ① 雨天・降雪時は途中中止、天気予報によって前日又は当日に就業実施か中止かの連絡

があります（丸1日中止の場合は、中止分が延長されることもあります）。

② はさみ等使用しますので両手・両腕、足腰は疲れます。特に夏場の就業は熱中症等に注意が必要となります（40分程度の就業で休憩をします）。

【外での他の就業も同じですよね（笑）】

③ 我こそはとお思いの会員の方々の就業を大歓迎します！！我々が就業している場面の見学をお待ちしています。（百聞は一見に如かず!!!!ですので）。

『シルバー人材センター職員の方々のPRもさることながら、我々会員の就業先での仕事

ぶりも大切なPRの一つ！！！』、終えたので帰りますではなく、「少し時間がありますのでどこか実施するところはありますか？」の一聲はとても大事な言葉です。

会員の皆様、健康に注意・留意され依頼場所でのそれぞれの就業を、シルバー人材センター規則等を守り！！礼節を守り！！恥じないような就業を行いましょう。

会員 R. T



#### ●新しい会員のご紹介（令和2年1月1日～2月29日） 3名

会員番号	氏名	行政区	会員番号	氏名	行政区
1569	合田 敏雄	一区南	1571	吉田 衛	竹来
1570	谷藤 守	二区南			



#### 一口メモ

弥生三月 日に日に暖かくなり作業や散歩に良い季節になりました。  
さて、会員の皆様のお近くでお経を唱える鳥がいることをご存じですか？  
それは「法 法華経」のウグイスです。

阿見町はウグイスを町の鳥に指定していますが、牛久市、かすみがうら市、常総市等々、茨城県内の約三分の一の市町村も自治体の鳥に指定しています。自然が豊かな証拠ですね。和菓子の「うぐいす餅」美味しいです。「うぐいす嬢」は選挙運動に欠かせません。JR山手線には「鳶谷」という駅がありましたっけ。

『ウグイスの「ホー」は息を大きく吸うときに、そして息を吐くときに「ホケキョ」の声が出る』と鳥類図鑑に書かれていました。また、オスが縄張り争いのため一日に1,000回鳴くことも有るそうです。

ところで「法華経」は聖徳太子の時代に仏教とともに伝来しましたが、「誰もが平等に成仏できる」という教えがあります。

ウグイスのホーホケキョを耳にしたら、「100歳になつたら成仏させて下さいネ」とお願ひするのも宜しいかも。



E. A